



平成31年4月8日
十日町市博物館

国宝・王冠型土器高精細レプリカの完成と展示について

平成28年12月に東京国立博物館との共同研究で、国宝・笹山遺跡火焰型土器（指定番号1）と王冠型土器（指定番号15）の3次元計測を実施し、この計測データを活用して、平成29年に国宝・火焰型土器の高精細レプリカを製作しました。

これに続いて、この度、国宝・王冠型土器の高精細レプリカが完成しました。今後は、博物館での展示や教育普及事業のほか、大地の芸術祭や、きものまつり、雪まつり等のイベントに合わせて、「手で触れることができる国宝」として活用し、国内外に広く縄文文化を発信して行きます。

1. レプリカの製作者・材質など

- ・モデル 国宝・笹山遺跡 王冠型土器（指定番号15）
高さ 27.2cm 重量 2.6kg
- ・製作者 大塚オーミ陶業 株式会社（大阪市）
主な実績：「立体的製陶技術」を用いた文化財の複製
キトラ古墳壁画複製、弘法大師坐像複製など
第7回ものづくり日本大賞（伝統技術の応用部門）
内閣総理大臣賞受賞（平成30年1月）
- ・製作期間 平成30年10月～平成31年3月
- ・材質 陶製
- ・数量 2点

2. 国宝・王冠型土器高精細レプリカの展示

- ・日時 4月9日（火）から 午前9時～午後5時
- ・場所 博物館ロビー

※博物館の見学には、入館料 300 円（中学生以下無料）が必要です。

■お問合せ先
十日町市博物館
担当：菅沼 ☎025-757-5531